

堀川 アサコ（ほりかわ・あさこ）

昭和 39 年、青森市生まれ。同市在住。平成 14 年、『芳——鎮西呪法絵巻（ほういち——ちんぜいじゅほうえまき）』が第 15 回小説すばる新人賞の最終候補となる。平成 18 年、『闇鏡』（新潮社）で第 18 回日本ファンタジーノベル大賞優秀賞受賞。著書に『たましくる イタコ千歳のあやかし事件帖』（平成 21 年、新潮社）、『幻想郵便局』（平成 23 年、講談社）、『予言村の転校生』（平成 26 年、文春文庫）、『竜宮電車』（平成 27 年、徳間書店）、『おせっかい屋のお鈴さん』（平成 28 年、角川書店）、『小さいおじさん』（平成 28 年、新潮文庫）、『月下におくる 沖田総司青春録 上下』（平成 29 年、講談社文庫）、『100 回泣いても変わらないので恋することにした。』（平成 29 年、新潮文庫 nex）、『オリンピックがやってきた 1964 年北国の家族の物語』（平成 29 年、角川書店）等がある。

当館特別展「平成の青森文学」図録（平成 30 年 7 月 14 日発行）より